

にっしんESD講座通信

2021年2月27日
第5回みぢかな自然観察会

4 質の高い教育を
みんなに



15 陸の豊かさも
守ろう



早春の生きものの観察とおたまじゃくしの里親を募集する自然観察会が総合運動公園で開かれました。

この講座は、自然の楽しさや大切さを伝え、持続可能な社会の担い手を育む「人づくり」を目指すESD(持続可能な開発のための教育)活動の一環として行われています。講師は、日進岩藤川自然観察会代表の鬼頭弘さんです。

公園のなかを歩きながら、アセビやマンサクなどの植物を観察したり、水路にあったアズマヒキガエルの卵を観察したりしました。初めてカエルの卵を見た参加者は、卵の量に驚いていました。

また、おたまじゃくしを自宅で育てるため、鬼頭さんから参加者におたまじゃくしが渡されました。おたまじゃくしを受け取った参加者は、カエルになるまで育てるのを楽しみにしていました。自分で生きものを世話することで命の大切さを学ぶことができると思います。